



「ふるさと・坂祝学習」真っ最中

【ふるさと・絆委員会】

《小学校》

◆ふるさとめぐり



10月13日(金)6年生83名が坂祝町や近辺の名所をめぐりました。特に、岩谷観音では、3名の「ふるさと会」の方々にお話を伺いました。岩谷観音については小島みつえさん(勝山)から、中山道のことについては藪下くに子さん(取組)から、勝山湊などについて浦田伸司さんから伺いました。子どもたちはメモをとるなどしてしっかりとお話を聞きました。お話の後には、岩谷観音の岩窟にある観音像を見学しました。当日は、うとう峠→鶉沼→岩谷観音→犬山鶉飼→太田中山道会館 をめぐりました。

《中学校》

◆伝統文化を学ぶ会

1年生57名が、10月5日(木)に地域の方々から巧みな技や伝統遊びなどを教えてもらいました。初めて戸惑いながらも真剣に取り組み、とても貴重な経験ができました。

一刀彫



中野 唯宏さん

華道



村田美代子さん

美濃焼



佐藤公一郎さん

郷土料理



可児 純子さん
丹羽まりこさん
田中 康子さん

茶道



高橋そのこさん
丹羽 捷子さん

水墨画、絵手紙



竹内 照子さん
川合 直子さん

篠笛



田中 敏長さん

将棋・囲碁

シニア囲碁クラブ
シニアなかよし将棋クラブの皆さん



浴衣の着付け
盆踊り

丹羽真理子さん
三品 早苗さん
佐藤 圭司さん
佐藤きみ子さん
三品智恵子さん



【多文化共生委員会】

◆国際教室での学習支援



日本に来て日本語の習得がまだ十分ではないために学習に困り感をもっている外国籍の子が複数います。国際教室の担当の先生や通訳の先生がきめ細かに指導をしています。そうした時には、梅田千枝子さん（池端）が応援に来ています。コロナ禍の落ち着いたこと



もあり、日本に来たばかりの児童生徒が増えてきました。そうした児童に自作資料で日本語を教えてくださいました。

◆放課後学習会



外国籍児童を中心に始まった小学校での放課後学習会ですが、3年前から日本人の1年生の子も参加しています。月に1回から2回のペースで月曜日の放課後の3時15分から4時半まで学校の一部屋を借りて学習を行っています。主に宿題を中心に行っています。わからないことを教えてもらって終わると満足げな表情をしています。保護者からは「正しい音読ができていないか不安なので助かっています。」というご意見をいただいています。現在のボランティアの登録者は、梅田千枝子さん（池端）三品俊宣さん（取組）小島光子さん（勝山）浦田伸司さん（酒倉）山田千登美さん（酒倉）兼松則子さん（酒倉）山岡善子さん（取組）宮内聡樹さん（加茂山）長谷川ますみさん（黒岩）兼松都希子さん（酒倉）の10名で小学校の支援をしていただいています。

◆すまいるひろば



10月29日（日）中央公民館にて「すまいるひろば」が行われました。「すまいるひろば」では、日本の文化を学んだり、学習をしたりしていますが、この日は、参加者が和太鼓をたたき体験を順番にやりました。太鼓のたたき方を学んだ後、お祭りのお囃子に合わせてたたきました。また、紅白の垂れ幕やちょうちんについても学びました。休憩後は学年に応じた学習をしたり、園児はひらがなの勉強をしたりしました。参加者からは「楽しかった。」と、好評でした。

【地域・スポーツ委員会】



10月15日（日）に第2回スポーツレクリエーションフェスティバルが開催されました。体育協会などの出展と合わせて、スポーツ少年団（野球、バレー、サッカー）や坂中クラブ（ソフトテニス、卓球、バスケ、サッカー）が主体となった出展もありました。幼児から高齢者まで楽しめる楽しい活動が準備されていました。特に幼児には優しく語りかけ、うまくいった人たちには一緒に喜んであげる姿がありました。

